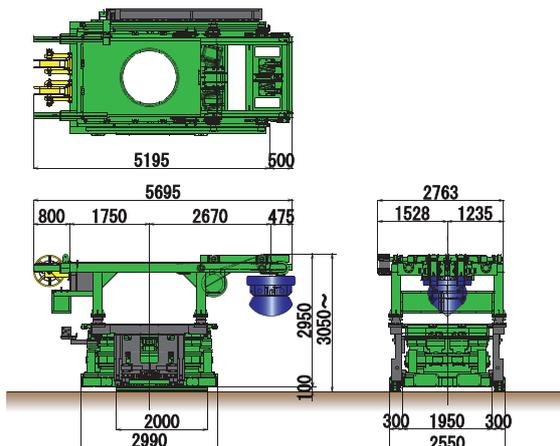


SRD-1200HLⅢスライド型 E

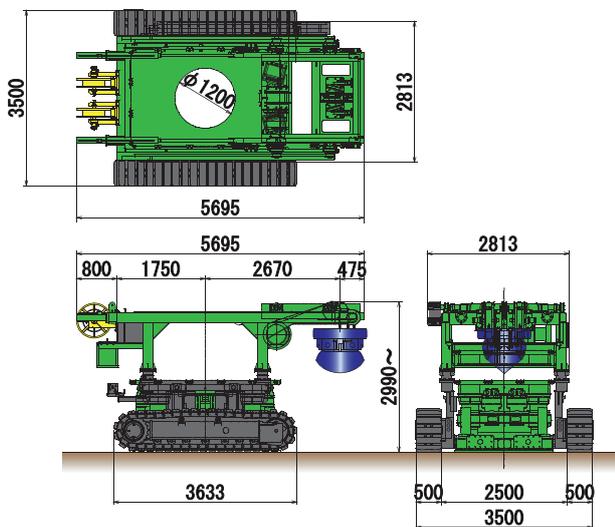
掘削径φ1,000mm、φ1,200mmに対応しています
 電動モーターで駆動する電動油圧掘削機です
 クローラだけでなく、**IWT-UNIT**の取付けが可能です
 スライド装置回転治具を使用し機械高の調整が可能です
 スライド装置回転治具でスライド装置を水平方向に90度回転できる
 ため排土方向が選べます
 高い回転トルクで掘削長30mを実現しました



寸法表



掘削機 (IWT-UNIT の場合)



掘削機 (クローラの場合)

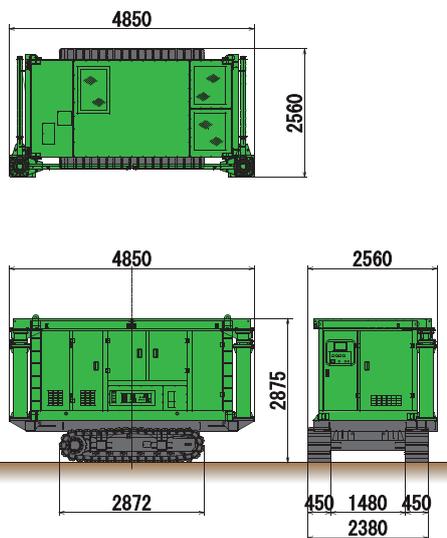
前後に移動



左右に移動



IWT-UNITの動きを動画でチェック



油圧ユニット

主要諸元表

性能		主要寸法	
ケーシング押込力	約274kN(約235kN)	全長	5,695mm
ケーシング引抜力	1,200kN	全幅	3,500(2,763)mm
ストローク	500mm	全高	2,990mm(3,050mm)~
回転トルク	684/342kN-m	掘削機重量	約28t(24t)
ベースマシン型式	SRD-1200HLⅢ	油圧ユニット重量	約9t
規格			
掘削径 (mm)	ケーシング長0.5mで施工する場合の機械高(m)		最大掘削長 (m)
	場所打ち杭	置換杭	
φ1,000	3.2(3.2)	3.1(3.1)	30 (地質による)
φ1,200	3.3(3.3)	3.1(3.1)	

()はIWT-UNITを使用する場合の数値です
 IWT-UNITは、敷鉄板等で不陸を調整した場所でのみ使用可能です
 上空制限高さは機械高+20cm程度必要です